

第 79 回(2026 年度)フットサルの部大会ルール

1. 試合方法・試合時間

- ・リーグ戦とする。
- ・各ブロック1位による決勝と、各ブロック 2 位による 3 位決定戦を行う。
- ・試合時間は、前半 5 分、ハーフタイム 1 分(コートチェンジ含む)、後半 5 分とする。
試合間インターバルは 4 分とする。
- ・勝ち=3 点、引き分け=1 点、負け=0 点で勝ち点加算し、点数の多い順に順位を決定する。
リーグ内で同じ勝ち点のチームが複数ある場合は、チームの得失点差により順位を決定することとし、
なおも同点の場合は、代表者同士によるジャンケンで決定する。

2. 主なルール(一部サッカーと重複する部分は割愛)

【ゴール判定】

- ・コーナーキックが直接ゴール → 有効
- ・キーパーからスローインが直接ゴール → 無効
- ・キックインから直接ゴール → 無効
- ・インプレー中のキーパーのシュートによるゴール → 有効
- ・味方からキーパーへのバックパスを受ける際は足を使ってよい。(手は反則)

【接触】

- ・ボールを手で扱った場合はハンドとする。
- ・ショルダーチャージ、スライディングタックルは禁止。
※人へのスライディングは禁止だが、パスカット、シュートカットのスライディングは有効。
- ・その他接触に注意。
(例:メガネをかけている人への配慮、顔面に届くような危険なハイキックはしない等)
- ・シューズは運動靴を使用する事。(サッカーシューズ・スパイク有り等は禁止)
- ・ケガに繋がる行為は厳禁とする。

【ボール運び】

- ・キックインはラインの外側でボールを静止させてから。
- ・違反時は同じ位置から相手ボールとする。
- ・選手交代はいつでも OK だがコートの外で行う事。
(コートにいる選手が完全に外に出てから控えの選手が入る)
※キーパーの交代はビブスの有無で見分ける。

【反則の際の対応】

- ・ペナルティーエリア内は PK。蹴る位置はペナルティーマーク
- ・ペナルティーエリア外はその場から直接フリーキック(壁は 5m)

3. 審判

- ・主審兼タイムキーパー1 人 (主に接触プレーの反則をジャッジ)
- ・スコアラー1 人 (スコアカードに記入し、本部席に報告を行う)
- ・副審 2 人 (各タッチラインの外側に 1 人ずつ配置し、ラインクロスをジャッジ)

4. その他

【当日の運営について】

- ・会場設営は試合開始前に、参加者全員で行う。
- ・試合中以外のチームから主審兼タイムキーパー1人、得点記録係1人、副審2人を配置。
(予めチーム内で役割分担を決めておいて下さい。)
- ・申し込み登録人数にかかわらず、1試合に出場できる選手は最高8人までとする。
- ・ボールは各コート2つずつ。ボールの管理は、各試合の得点記録係が行う。
- ・各試合終了後は、得点記録係が試合結果を本部席に報告する。